

## 自主避難の目安

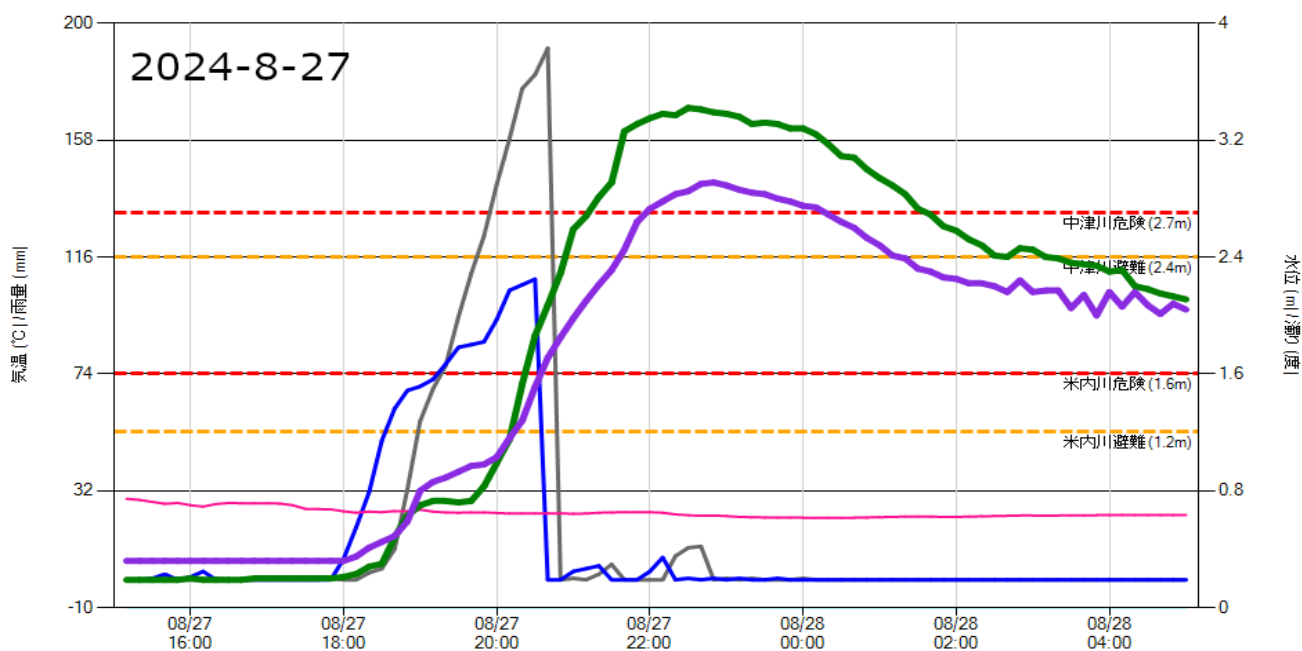
- 今までの降り方と違うなど洪水や浸水の危険を感じたとき
- 地域に記録的短時間大雨情報または大雨特別警報が発表されたとき
- 気象庁防災情報の洪水・浸水危険度分布でレベル3以上が予想されたとき
- 地区に影響する川の避難判断水位を超えたとき

観測所	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
中津川 山岸	2.2メートル	2.4メートル	2.7メートル
米内川 大豆門	1.1メートル	1.2メートル	1.6メートル

米内川は、令和7年5月27日に水位周知河川に指定されました。

下米内町内会ホームページの河川水位・気象情報で避難判断水位を確認できます。

### 米内川氾濫時の水位と雨量のグラフ 令和6年8月27日16時から28日午前4時の状況



— 雨量蕨川	【現在の状況】
— 雨量盛岡	08/28 05:00
— 気温	気温: 23.3℃
— 濁り度	雨量: 0.0mm/前1h
— 米内川水位	米内川: 2.11m (危険) ✓
— 中津川水位	中津川: 2.04m (平常) ✓

避難判断水位を目安にして行動してください。

※その場では雨が降っていないなくても急に増水することがあります。自分のいる場所が晴れていても、河川の上流で大雨が降ると、下流で急に増水することがあります。わずか10分で河川の水位が1m30

cmも上昇し、多くの方が亡くなられた事例もあります。上流の空に黒い雲が見えるなど少しでも異変を感じたら安全確保に努めましょう。

※サイレンの音にも注意しましょう。上流にダムのある川では大雨時には一時的に放流量が増えることがあります、このときに放流を予告するサイレン音が流れます。サイレンを聞いた場合は河川には絶対に近づかないようにしましょう。